

# 江津更生保護

第69回  
社会を明るくする運動  
特集号

発行者  
浜田地区保護司会  
江津分區



「いあいそひ」  
江津市長 山下 修

浜田地区保護司会江津分區の更生保護関係者の皆様におかれましては、平素より犯罪や非行のない明るい社会づくりの推進にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。また、保護観察対象者と信頼関係を築き、更生を助けるために献身的に活動されており、心から敬意を表するものです。

近年、私たちを取り巻く社会環境は、著しい変化を遂げ、犯罪の問題もより深刻さを増しています。刑法犯罪の件数は減少してはいますが、その一方で、児童虐待や特殊詐欺、凶悪な犯罪報道が後を絶ちません。また、窃盗や薬物犯については、再犯の問題が顕著になっており、高齢犯罪者の問題も表面化しています。そして、少子高齢化や経済格差の拡大などの社会問題からも複雑に影響を受けながら、罪を犯した人々の社会復帰をより困難なものにしています。

事件の検挙者に占める、再犯者率は一貫して上昇を続け、

しており、再犯防止の取り組みが重要な課題となっております。こうした中、我が国における再犯防止対策として、平成二十九年十二月に今後五年間で政府が取り組む再犯防止に関する施策を盛り込んだ、「再犯防止推進計画」が策定されました。計画の重点課題として、「民間協力者の活動の促進」を始めとし、「就労や住居の確保」、「保健医療や福祉サービスの利用の促進」など、7つの重点課題が掲げられています。

更生には、多くの人たちの手によって、息の長い支援が必要であり、地域社会の理解と協力、関係機関との連携が欠かせません。皆様方は、罪を犯し立ち直ろうとする人々に、温かな心で寄り添い、社会とのつながりを取り戻すため、懸命に活動頂いています。

本市といたしまして、皆様のご協力のもと「社会を明るくする運動」や「青少年健全育成」を始めとした様々な活動を行い、行政と地域社会が連携して誰もが安心して暮らせる、非行や犯罪の無い町づくりを目指してまいりますので、今後も引き続き、「安心して暮らせるまち江津」の実現のため、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「社会を明るくする運動によせて」  
浜田地区保護司会  
江津分區長 益子原 民生

更生保護とは、犯罪や非行をした人が社会の一員として生活しながら改善、更生できるように指導・援助すると共に、犯罪や非行の再発を防止するための国の施策です。「更生」という言葉の意味は、漢字を合わせると「甦る」となる事

から解るように犯罪や非行をした人が立ち直り、普通の生活が出来るよう即ち社会復帰することにあります。そして、更生保護の究極的社会的な目標は個人及び公衆の福祉の増進を図ることと

思っています。そのためにそれに関わる行政・地域・私たち保護司が力を注ぐ事は言うまでもありません。地域住民の皆様との理解と協力、更なる支援がなくてはなりません。最近の地域社会を眺めると、何か事件が起きるたびに地域自体の連帯性の欠如が指摘され、この事が犯罪や非行を起こす原因の一つと過剰報道されています。

平成二十八年十二月「再犯防止等の推進に関わる法律」が公布施行されました。安全・安心な社会を築くためには一度罪を犯した人たちに、再び犯罪を起こさせない社会を構築することが肝要であります。県、市においてそれぞれ再犯防止推進計画を実施されることになっていきます。私達保護司の役割は国、行政と地域の皆様の間立ち、十二分な配慮をしながら、社会を明るくする運動、月間に犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラのスローガンのもと運動を展開するよう各方面の皆様と協力し合って行きたいと思っております。

# 令和元年度 浜田地区保護司会江津分区総会を開催

## 原案通り承認される

浜田地区保護司会江津分区は令和元年度江津分区総会を四月十二日(金)、会館「吾妻」において開催しました。

当日は保護司が二十名全員出席し(委任状提出者三名)、来賓として山下修江津市長、石飛昇江津警察署長、黒川聡江津市社会福祉協議会会長、山脇里美江津市更生保護女性会会長、小川英昭江津市社会福祉課長、小笹学江津警察署生活安全係長の六名を来賓に迎え総会議案が審議されました。

議案の平成三十年度事業報告並びに平成三十年年度収支決算書については原案通り承認されました。また、令和元年度事業計画ならびに収支予算についても全会一致承認されました。

尚、任期満了による役員改選については、役員全員の留任が承認されました。下記に概要を報告いたします。

### 【令和元年度事業計画】

#### 一、月別主要事業

- ・ 四月、五月……………研修会・委員会・総会開催に向けて各種会議と活動
- ・ 六月……………社明運動準備・標語、作文募集活動・広報誌編集会議
- ・ 七月……………推進委員会・社明運動街頭活動等各事業実施・青少年健全育成活動・中学校およびようキャンペーン・処遇会議
- ・ 八月……………夏休みの健全育成活動・パトロール活動・ミニ集会開催
- ・ 九月……………標語、作文審査会・研修会・県下保護司代表者会議
- ・ 十月……………赤い羽根募金活動・標語作品表彰式・関係団体連携研修会
- ・ 十一月……………高根県顕彰式典・石見地区保護司会議・SST研修会
- ・ 十二月……………県外視察研修旅行
- ・ 一月……………保護司辞令交付式・特別研修会・歳末巡回
- ・ 二月……………地区自主研修会・情報交換会
- ・ 保護司候補者選考会議



二、三月……………社会貢献活動・県下保護司代表者会議  
定期研修会開催

・ 第一期定期研修会……………五月九日(木)「遵守事項と良好、不良措置」  
・ 第二期定期研修会……………七月十七日(水)「生活環境調整」  
・ 第三期定期研修会……………十二月五日(木)「被害者施策と恩赦制度」

三、江津市福祉事務所分室の活用

・ 対象者との面接場所として活用

四、更生保護女性会及び協力雇用主会との連携強化

・ ミニ集会の開催・施策勉強会の開催と出所者等の就労支援  
・ 浜田地区更生保護サポートセンター事業との連携  
・ 地区、分区事業の連携、支援  
・ 情報提供、情報共有  
・ 事務局機能強化

### \*\*\*ミニ集会開催\*\*\*

江津分区保護司会では更生保護女性会の呼びかけにより、市内各地で主として地域の交流センターを利用してミニ集会を開催しています。ミニ集会とは青少年健全育成のために非行防止や更生保護について、みんなで話し合う地域におけるミニサイズの集会です。今回は二宮町で開催された様子を紹介いたします。

「更生保護と子どもの集い」のタイトルで町内全域にチラシを回覧し、開催に向けて更生保護女性会と保護司が二回の綿密な打合せを行い二月十一日(月)十時～十二時まで、二宮地域コミュニティ交流センターで開催しました。

更生保護女性会から山脇会長と高橋、和崎両副会長、二宮支部から村上支部長ほか五名の役員、保護司会から永妻事務局長が出席し、参加者は二十六名でした。

プログラムの①二宮支部会員による紙芝居「ミニちゃんの手と手と手」は熱の入った若々しい演技とストーリーに感動し②和崎副会長による「腹話術」や合唱、手品で盛り上がり③最後に保護司会の永妻事務局長から更生保護の豆知識と江津市内の青少年の犯罪、非行について説明を受け、現状を認識することが出来有意義なミニ集会を終えました。



平成三十年度 島根保護観察協会 江津地区会員名簿

【特別会員】

(敬称略)

浅利観光株式会社

代表取締役 植田 裕一

福田水産株式会社

日本製紙株式会社 江津工場

永島青果株式会社

今井産業(株) 代表取締役 今井 久師

永井建設(株) 社長 永井 武彦

江津土建(株) 社長 室谷 卓治

(株)永大整備工業 代表取締役 永井 憲雄

(株)しちだ教育研究所 代表取締役 七田 厚

(株)原工務所 代表取締役 佐々木賢一

(株)丸惣 代表取締役 酒の山尾 (有)渡辺酒店

(有)浅利タクシー 代表取締役 山根 英毅

(有)石見浄化槽センター 代表取締役 山根 英毅

(有)江津衛生公社 (有)武田石油店

(有)パレス和光 伊藤 誠二

医療法人心和会 船津内科医院 船津 康裕

医療法人恒人会 山脇整形外科病院 山本 誉

島根県議会議員 藤田 和雄

江津市副市長 江津市 市議会

江津市教育委員会 教育長 小笠原 隆

嘉久志地区連合自治会 桜江ライオンズクラブ

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

【賛助会員】

(敬称略)

山原商店

大原 洋子

株式会社 永井運送

岩本ダイス工業(株)

代表取締役 岩本 淳

森下建設(株)

浜松建設(株)

堀江化工(株) 代表取締役 堀江 成

(株)タサイ

(株)ツチヨシ産業 江津工場

(株)瓢屋 島根事業所

(株)服部工業 代表取締役 服部 良之

有限会社 アイネット

五大設備(有) 社長 佐々木啓之

中央(有)

(有)吾妻

(有)浅野建設 代表取締役 浅野 知宏

(有)井上建材店

(有)井上製作所

代表取締役 井上 益雄

(有)後山工務店 後山 宏昌

(有)岡田建設 代表取締役 岡田 大朗

(有)鹿取建材

(有)江津塗装

(有)島根環境保全センター

代表取締役 森口 裕行

(有)田中電設 代表取締役 田中 壽

(有)もりでん 代表取締役 森脇 幸雄

泉文盛堂 代表取締役 松浦 元則

太田民芸店 太田 幸生

江津市更生保護女性会

江津市民生部門参事 会長 山脇 里美

江津水道工事有限公司 村上 郁夫

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

立川不動産

中央弁当 代表者 青笹 和人

ビューティーサロンヴェレス

本藤司法書士合同事務所 本藤 繁夫

薬王寺 末 豊源

ゆめタウン江津

吉田米穀店 吉田 茂

ロードテクノ

岡本 広樹 二代

黒川 聰

武本 靖

藤田 武利

株式会社 ワイエム商会

代表取締役 宮津 秀行

大成電気水道工業株式会社

オオアサ電子(株) 江津工場

西戸崎興産(株) 島根事業所

(株)ふすま・インテリア森崎

代表取締役 森崎 幸

保険ショップ有限公司

代表取締役 小路 保

有限会社 岩地電器 岩地 隆夫

(有)小川鉄工所

(有)島根急送

代表取締役社長 河野 浩臣

(有)新風堂

(有)中田屋 代表取締役 富金原容子

(有)第一資材

(有)よろこぼう屋

代表取締役 山藤 貢

菓子処 みなと 湊 敦彦

川越まちづくり協議会

川越地域コミュニティ交流センター長 会長 中村 征雄

坂本 勉

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

珈琲人館

佐々木歯科医院

慈照坊

藤長寺

長谷郵便局長

ふじい歯科クリニック

藤代醬油醸造元

渡部秀信税理士事務所

Brocart

跡市更生保護女性会

江津市社会福祉課 課長

市山地域コミュニティ

交流センター長 渡辺 克修

社会福祉法人 桜江福祉会

理事長 千代延俊介

門 屋臣

佐々木節也

豊田 統夫

富金原真慈

福富 孝男

盆子原民生

横田 弘昭

大坂 英晃

黒川 貢

山藤 一之

砂田 忠

高橋 久美子

永妻 壽則

野海 豊

原田ミヤ子

藤田 厚

堀 辰雄

村川 立美

森脇 輝

代表取締役 渡邊 秀

代表取締役 渡邊 秀

三瀧 香順

三上 良紀

松田 隆

藤代 昌希

宇都宮 将

三瀧 操

小川 英昭

渡辺 克修

門 哲子

佐々木裕美

豊田 智子

富金原晴江

福富 優子

盆子原久恵

横田 淳子

賀戸ヨシエ

小武 久方

山藤 美和

田中 直文

千代延尚子

中村 文子

野津恵智子

福原 昭平

船津 正雄

村上 博行

森口 直幸

山中 康徳

# 平成30年度保護司会江津分区の活動紹介

保護司会江津分区では、“社会を明るくする運動”を中心に市内の小、中学校との連携事業や青少年健全育成活動並びに保護司として資質向上のための研修会開催や視察事業などの様々な事業活動を行っております。

平成30年度の「第68回社会を明るくする運動」の活動を中心に概要を紹介いたします。

## 【1】「第68回社会を明るくする運動」江津市推進委員会の開催

○7月2日(月) 午後1時30分～2時30分

江津市総合市民センター2階会議室

「第68回社会を明るくする運動」と「江津市青少年健全育成協議会総会」が関係者60名の参加のもと、盆子原民生分区長から山下修江津市長へ安倍晋三内閣総理大臣からのメッセージが伝達され、第68回社会を明るくする運動がスタートしました。

## 【2】中学生を対象とした標語の募集

○募集期間 6月1日(金) から7月13日(金)

- ・1次審査会……各中学校で審査(各校15作品・計60作品)
- ・2次審査会……市役所関係課長による審査(教育長ほか8名)
- ・最終審査会……保護司会役員会……9月21日(金)
- ・審査結果………下記のとおり
- ・表彰式………10月9日(火) 午後4時～ 江津市役所



賞名	作品名	学校名	学年	氏名
最優秀賞	遊びだよ そう言いながら いじめてる	江津中学校	1年	山 縣 怜 央
優 秀 賞	考えて 責任もって その言葉	江津中学校	3年	中 野 雅
	伝えよう LINEじゃ心は 見えないよ	江東中学校	1年	永 井 涼 香
	大丈夫 変わるはずだよ あなたなら	青陵中学校	2年	岡 田 夏 海
	振りかざす その手は未来を 奪い去る	桜江中学校	2年	平 田 萌 香
佳 作	流されず ちょっと勇気を 出してみて	江津中学校	3年	福 本 聡 美
	「大丈夫？」そっけないけれど 温かい	〃	2年	橋 井 祐 空
	伝えよう 感謝の言葉 自分から	江東中学校	3年	瓜 崎 里 奈
	やめようよ 見て見ぬふりも いじめだよ	〃	2年	松 茂 大 雅
	失敗は誰でもする 想像しよう 未来の自分	青陵中学校	2年	小 松 祐 一
	人を傷つける言葉 それは自分も傷つける言葉	〃	2年	横 田 友 紀
	画面より 自分の声で 伝えたい	桜江中学校	3年	佐々岡 拓 也
SNSで困ったら 今すぐ出そう SOS	〃	3年	松 島 紗 良	

## 【3】作文コンテスト

作文コンテストは、法務省が次代を担う全国の小、中学生の皆さんに日常生活や学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪や非行のない地域社会づくりや犯罪や非行などに関して考えたこと、感じたことを作文に書くことを通じて、運動に対する理解を深めてもらうことを目的として実施されます。

1. 江津市、浜田市の小学校9校から13作品、中学校10校から19作品の応募
2. 地区審査会により小、中学校から各5作品を県審査会へ推薦

江津市推薦作品

小学校の部

「明るい社会の実現のために」 福原明日香 高角小学校6年

中学校の部

「故郷～私の大好きな町」 松田 優花 江津中学校2年

「地域の関わり」 泉 颯人 江津中学校3年

「手話を通して」 竹下 陽登 桜江中学校3年

3. 県審査結果

中学校の部

県更生保護女性連盟会長賞

「地域の関わり」 泉 颯人 江津中学校3年

## 【4】幟旗掲出

“社会を明るくする運動”の周知を図るために市内各所に掲出しました。

○掲出期間 7月1日(日)から7月31日(火)

(社明運動期間中)

- ・江津町 市役所周辺 15本
- ・和木町 国道9号線沿い 30本
- ・桜江町 B & G 体育館前 15本



## 【5】大型懸垂幕

“社会を明るくする運動”期間中、前年度標語の最優秀作品を市役所庁舎に掲出しました。

・平成29年度標語最優秀作品

「その言葉 自分に言われて どう思う？」

江津中学校1年 山田颯花さんの作品

## 【6】汽車通学生への啓発キャンペーン

通学生のほか一般の乗降客や通勤者など200名を越える方へパンフレット、テッシュペーパーを渡し“社会を明るくする運動”と非行防止の啓発活動を実施しました。

○実施日 7月2日(月) 午前7時～8時40分

○場 所 JR江津駅

○協 力 江津警察署 江津市更生保護女性会



## 【7】大型店頭啓発キャンペーン

○実施日 7月2日(月) 午後4時～6時

○場 所 いずみ江津店 キヌヤ二宮店  
ジュンテンドー江津店 キヌヤ都野津店

○協 力 江津警察署 江津市更生保護女性会

## 【8】中学校早朝「おはよう！」キャンペーン

地区担当保護司が市内4中学校へ訪問し、登校する中学生全員に挨拶しながら社明キャンペーン用品を渡し、社明運動の啓発活動を行いました。

○実施日 7月18日(水) 午前7時～8時20分

○生徒数 ・江津中学校 216名 ・青陵中学校 237名  
・江東中学校 59名 ・桜江中学校 49名



## 「保護司会との連携」

江津市更生保護女性会 会長 山脇 里美

昭和37年8月、島根県下27地区内13番目に設立された江津市更生保護女性会は設立58年を迎え、現在市内15地区79名の会員で組織されています。

“社会を明るくする運動”月間では、保護司会と共に江津駅前街頭活動に参加し又、市内18箇所に各コミュニティ交流センターを中心に、愛の一言運動啓発看板を設置し「愛の募金活動」で集まりました浄財は、児童相談所等関係施設へ県更女を通して「愛の図書」として送らせて頂いています。江津市内では、健やかな成長を願って隔年ごとに保育所・子ども園・小中学校への図書カード寄贈を継続しています。

最近力を入れて活動しているのは、保護司さんを迎えて各地域でのミニ集会です。少人数の集まりでも明るい社会を築く一役になればと、それぞれの地区で更生保護活動のDVDを視聴したり講話をして頂いたり保護活動の理解を深めております。特に青少年健全育成にも力を注ぎ、子ども達に善悪の理解を促す内容の「ミミちゃんの手と手と手」と題する紙芝居を中心に放課後児童クラブやこども園保育所と市内施設を順に訪問し、その地区の会員さんに熱心に演じて頂き、腹話術の得意な会員に協力を仰ぎ好評を得ています。

子どもの居場所作りでは保護司さんや民生委員さんのご協力を頂き、夏休みを中心にカレー作り等々の楽しい行事に協賛している地区が増えるのは嬉しい限りです。

島根あさひ社会復帰促進センター合同研修などで保護司会と絆を深め「支えあい・共に輝きその先へ」の心を大切に進んでいきたいと思ひます。

## 平成30年度江津分区表彰保護司

○中国地方更生保護委員会長表彰 盆子原民生、永妻 壽則、三瀧 香順、村上 博行  
村川 立美、和原 勝博

○松江保護観察所長表彰 福富 孝男、富金原晴江、門 屋臣、牛尾 絹子

### 令和元年度浜田地区保護司会江津分区役員名簿

役職名	氏 名	役職名	氏 名
分 区 長	盆子原 民生	研 修 部 長	三 上 良 紀
副分区长	藤 田 厚	犯罪予防部長	三 瀧 香 順
事務局長	永 妻 壽 則	協力組織部長	村 川 立 美
会 計	村 上 博 行	監 事	和 原 勝 博
総務部長	豊 田 統 夫	〃	神 山 哲 夫

### ＜部会構成名簿＞

部会名	部 長	副部長	部 会 員
総 務	豊田統夫	和原勝博	永妻壽則 千代延尚子 鍛治恵巳子
研 修	三上良紀	神山哲夫	藤田 厚 富金原晴江 島田修二
犯罪予防	三瀧香順	村上博行	山根英毅 藤代雅充 牛尾絹子
協力組織	村川立美	福間徹雄	盆子原民生 福富孝男 門 屋臣

＜＜社会貢献活動担当保護司＞＞ 永妻壽則

＜＜「江津更生保護」編集委員＞＞ 豊田統夫 神山哲夫 和原勝博  
村上博行 永妻壽則

### 編 集 後 記

広報紙「江津更生保護」特集号発行にあたり江津市長山下 修様にはお忙しい中玉稿を賜りありがとうございました。

「平成」から「令和」に元号も変わり、新たな時代を迎え、益々更生保護女性会や協力雇用主会との連携を蜜にし、犯罪のない明るい社会の実現と青少年健全育成活動に積極的に取り組んで参ります。

今後とも地域の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。